

# ほっぷ・ステップ・Jump!

(保っ父)

1999.04.12 Vol.39 発行:北海道の子どもと保父の会

## 平成10年度総会報告

3月6日～7日、定山溪「白糸荘」にて、桑原氏、畠山氏、小坂氏、家村氏、藤原氏、新人の葛西氏、そして西村の計7名にて行われました(7名なんてあんまりですよ、みなさん)。

### ・会費について

今年度も現行の2000円(年間)としました。平成11年度の会費は、6月18日(金)までに事務局へ郵送か、銀行振込、又は例会時にお支払いください。尚、平成10年度までの会費未納者は、合わせてお支払いください。

### (未納者)

石田 朝武氏 ￥2000(H10分)  
大森 文夫氏 ￥2000(H10分)  
樫村 亮氏 ￥2000(H10分)  
梶 哲也氏 ￥2000(H10分)  
桂田 満徳氏 ￥4000(H8・9・10分)  
北原 大樹氏 ￥2000(H10分)  
高井 博史氏 ￥2000(H10分)

これだけの方の未払い分は、会の運営を苦しいものとします。よろしくお願いします。

### ・今後の活動

#### 1. 機関紙について

##### 会員の声コーナー

今年度も引き続き行います。このコーナーは思うことを文章に書いても、絵にしても、何でもOKです。みなさんの心をお届けください。

西村 畠山 家村で、以降は指名制となります。指名された方は速やかに原稿をお書きください。尚、文末には必ず次の指名者をお忘れなく。どんなりレーバトルとなるか、お楽しみに。

又、なかなか原稿は集まりませんが、会員の方々には、自由に連載や思うこと等を載せてもらおうと思っています。アピールの場にしていきましょう!

今年度から原稿は、手書きの場合は桑原氏に郵送かFAXで、フロッピーやメールは今までどおり三村氏に送ってください。

締切りは、毎月第4土曜日、厳守です。お守りください。

#### 2. 平成11年度スケジュール

「保育士スタート! 保父の会の認知度を世間に広めよう!」

今年度も原則として毎月第3金曜日、場所はリフレ札幌ロビーにて、午後7時から午後9時まで行います。尚、飲み会は土曜日です。

4/16 実践を語ろう会 「絵本でいこう!」 レポーター畠山  
5/14 実践を語ろう会 「絵本でいこう!」 レポーター畠山  
6/18 実践を語ろう会 「人間関係について - 職員同志、保育者と子ども」  
7/16 実践を語ろう会 「人間関係について - 親と職員 等々」  
8/7・8 キャンプ - ファミリーで海へ - 幹事 家村  
9/ 合研参加

10 / 15	合研報告会	
11 / 19	フリー	
12 / 17	全国男性保育者研究交流集会について（小田氏を囲んで）	
1 / 22	新年会 IN すすきの	幹事 小坂
2 / 19 . 20	総会 IN 定山溪	幹事 藤原
3 / 7 . 8	キャンプ+スキー - 定山溪自然の森 -	幹事 葛西

昨年度、好評であった！「実践を語ろう会」を今年度も引き続き行っていこうと思っています。ひとつのテーマについて皆で学び合ったり、意見を出し合ったり、ぶつけたりできる場です。2月の例会での家村レポートは実に興味深いものでした。障害児を担当している彼ならではの思いがびっしりと詰まっていたよ。今年もそんなステキな話し合いの場にしていこうと思っています。

「合研参加」については、保父の会として、外に出ていってみよう、存在をアピールしようという試みです。詳しくは後日の例会で。

その他、楽しそうな事が目白押しです。総会参加メンバーで考えに考え抜いたスケジュール！ぜひあなたも一緒に楽しみませんか、復活保父の会目指して！

### 3. 役員改選

会長	西村
サブ	畠山
会計	浅利
会計監査	藤原
事務局	幌北中央保育園

このメンバーで、任期2年間（H11 . 12）を運営していきます。よろしくお願いします。

### 4. 会計報告

平成10年度の会計は次の様になっています。

(収入)	(支出)
前年度繰越 48,509	通信費 23,330
会費収入 70,000	会議費 9,400
銀行利息 44	雑費 3,360
	総会費 22,384
> ----- <	
118,553	58,474
	・残金 ¥60,079 は、次年度へ繰越
(内訳)	
会費収入	通信費 機関紙4回、案内2回発行
H9以前の分 10,000	会議費 リフレ利用3回、飲食費
H10分 46,000	雑費 プリンターインク
H11先払い分 14,000	総会費 運営費・飲食費



上記の通り、間違いの無いことを認めます。 会計監査 藤原 淳二

## 会長のひとりごと・・・

保父の会の会長となり、一年がすぎた。そして「あと2年やろう」と続投することにした。こういった集まりでは役員については「他人事」と思う人も少なくない。

「他に誰もいないから、やるしかないしょ」とも言われ、「会長の時はこうだった」と比較もされた。この場であえて言わせて頂こう。私は会長をやりたいわけでもなく、やりたくないわけでもない。ただ保父の会が好きなのである。

「実践を語ろう会」を前年度3回行ったが、どれも私にとって有意義なものであった。それは共通の話題で、会員が話し合える場を作りだすことが出来たからだ。ある時、佐々木さんが「実践を語ろう会っていいよね。皆がひとつのことを話せるし、いろんな人の職場での姿が見えるよね」と言ってくれた。私はその一言がとても嬉しかった。自分が好きな保父の会で、

楽しいことがしたい、皆と交流したいと常に思うわけだが、会員の方々はどう感じているのか、正直言ってよくわからない所が多々あるからだ。

先日の総会、7名の出席とはなにごとだ！と思う。まあ「来る者、来ない者、拒まず」の保父の会のスタンスからは当然なのかもしれない。欠席した方の中には理由を伝えてくれたり、メッセージを送ってくれた方もいる。ありがたいことである。しかしその他の皆様はどう思っているのか……。 「やりたい人がやればいいでしょ」とでも思っているのだろうか……。 そんな他人事、他人まかせの空気の中で「みんなで楽しもう！」と会長一人思っても、くだらないのである。

というわけで、「楽しみたい人、一緒にやろうよ」という気持ちに変えた私です。

総会の時、「男の保育者とは」という話で盛り上がった。盛り上がりすぎて、西村と小坂の友情トークバトルになったり、あまりのバトルノ激しさに、眠っていて桑原さんがムクッと起き上がりその話に参戦したり、畠山がレフリーになったり、西村がレフリーと戦ったり、小坂と家村と藤原がタッグを組んだり、葛西がいなくなったり……。 と実に楽しい集まりだった（わからないよね、すみません）。

なんか、久しぶりに熱いトークになった。こんなこと決して職場では経験できない。誰が何と言おうが、私はこの雰囲気が好きなのである。同じ男同志、腹を割ってとことん話し合える。わかることは「わかる」、わからないことは「わからない」と素直に言いだせる。仲間としての絆が深まっていく。例えそれが自己満足と言われようが私は好きなのだ。だから私は保父会では、やりたい事をやりたい人と一緒に楽しんでいこうと思っている。「来る者、拒まず」の精神は常に持ちつつも、会員34名の皆さんというより、「楽しみたい人、一緒にやろうよ！」というスタンスでいこうと思う。

合研参加、キャンプ2回、それに話し合い。「こんなにあるのー」と思う人もいれば、「やったー」と思う人もいるかもしれない。それでいいのだと思うし、たのしみたいひとが増えていったら嬉しいな、とも思う。

今、子育て中の人も、仕事が忙しい人も、用事のある人も、家が遠い人も、会員の方々の生活を取り巻く環境はマチマチであろう。それは、役員にしても同じこと。

「やれる人がやれば！」と思うのであれば、「やれる人がいなくなったら、保父の会をなくすのか」と言うことなのか。

一丁、楽しみましょうよ、同じ保育士として……

四代目会長 西村 猛

P.S. 4月16日 リフレにて待ってまーす。

## 新しい会員です。

葛西 敏幸くん

札幌市白石区本郷通6丁目北5-10

ドリームシティ本郷101

TEL 090-2699-8832

\*連絡網は、藤原氏の次です。

只今、失業中……（3月までは保育者でした）

どなたか、彼に愛の手を！！ 忘年会・総会と参加していた彼です。

## パパは保父さん

～保父の育児日記13～

発寒ひかり保育園 西村 猛

「祝 一姫二太郎 その名は倅汰！」

「ヒッヒッハー」「ヒッヒッハー」2月3日未明、かみさんの声が大きく、いや、でっかくなった。陣痛である。徐々に陣痛の間隔は短くなっていくものの、友希の時には「これは陣痛じゃありませんよ。もう一度家に戻ってください。」と医者に追い返されたものだから、2度目はギリギリまで耐えた。それが後になって、大変なことになるとも知らずに……。

AM7時頃、私は職場に休みの連絡をする。代替の人にも続けて連絡をとった。かみさんのじんつうはなおも続く。私は2度目ともなると少々気持ちにゆとりもあり、タバコなど一服しながら、朝日を見つめていた。「節分の誕生日なんて、こりゃ福の神だな！」などと思いながら。突然「たけちゃーん」と悲痛な声が聞こえる。かみさんの所に行くと、「なんか今までとちがうー、動けないよー。」こりゃ大変、あわてて病院に連絡すると、「なにやってるんですか、生まれちゃいますよ、早く来てください！」とどなられる。すぐさま愛車フェリオにエンジンスターターで出動命令！1階から、チャーチャンもかけ上がってきて、「大丈夫ー」と一言。当のかみさんは「うごけないー、立てないー」とだるまさんがころんだ状態。「ここで産む気か！車までいくぞ！」と抱きかかえるようにして、半ばひきずるように車にのせる。「友希を頼む」と寝ている友希をチャー



チャンにあずけ（それにしてもあんな大騒動だったのに、よく眠っていてくれたものだ。こいつは大物だ！）、フェリオ出勤。時AM7:30頃、目指すは美園産婦人科。

西岡からはそう遠くはない、よし行くぞー！と水源池通りに出ると、な、なんと大渋滞。ピクリとも動かないのである。そう出勤ピーク時間。私はありとあらゆる今までのロードマップを頭に描きながら、横道をくぐりぬけるが、結局は渋滞にはまってしまう。後部座席では、かみさんが「ぐっまれるー、ぐっまれるー」「もうだめー」と叫ぶ。「もうだめーじゃないだろう。おまえが我慢しなきゃどうするんだ！」「車で産む気があー」と二人で車内ケンカ状態。かみさんは必死だし、私はもう混乱状態だし、車は動かないし、である。しまいには「もう病院遠いんだよー、なんだよー、遠すぎだー！」と誰に怒っているのだから、わけのわからない事を言う始末。「パトカーに連れていってもらおうかー」と私が叫んでも交番などどこにもありゃしない。

しまいには「もうすぐだぞ、もうすぐだぞ」とかみさんに言っているにもかかわらず、どこで道を曲がっているのかも忘れ、「おい、どこで曲がるんだー、道どっちだー」と一人しかいない同乗者に聞いてしまう。同乗者は「あー、血でたみたい」「赤ちゃんの頭が下がってきてるー」等々、様子を細かく説明してくれる。それを聞くたびに、ドライバーは頭真っ白になる。

どうにか病院が見えてきて、「ついたぞー、ついたぞー」と私は喜びのこえを出すものの、病院からは早朝にもかかわらず、5・6名がすぐさま駆けつけ、かみさんに「歩ける？動ける？」と問うが、「ダメー！」の叫び。助産婦らしき人が「自分で歩いて！がんばって！」とかみさんをつつぎ、皆で院内に運んでいく。その中の一人は、しっかりかみさんの股を手でおさえていた・・・。

分娩室に私も一緒に入り、2度目の立ち会い。しかし、今回は助産婦さんの一言目が「あー、もう頭さわれるわ」とのこと。必死でかみさんの手を握りながらも、2度目ともなると私の心には余裕もあり、助産婦さんの行動を1つ1つ観察することもできた。

「ほらほら、もう頭でできたよー」

「よーし、がんばってー、上手、上手、もうすぐだよー」

「出てきた、出てきた、おー、大きい子だー」

私ははっと、赤ん坊の股を見る。オチンチンだー！

「元気な男の子ですよー！」

かみさんと私は「男の子だよー、元気な子だよー」と喜び合う。赤ん坊はすぐさま「オンギャー、オンギャー」と産声を上げる。「よくがんばったな、よくやったな」とかみさんに涙のエールを送る。かみさんもホッとした顔をして赤ん坊を抱きよせる。

実に美しい顔である。とてもまぶしかった・・・。時、AM8:41。3535g。

結果的には大安産。分娩室では出産まで20分かからなかった。出産後、私も写真を撮りまくり、前回のド緊張とはえらい違いであった。助産婦さんの一言、「こりゃ、あと10分遅かったら、車内分娩だったね」にドキッ。いやー、間に合って良かったー。

さて、次の日から名前決め。「こうだい」「こうた」の2大決戦。赤ん坊の顔を見ながら、「こうだいー」と呼んでみるものの、どうもじっくりこない。別に私のおでこそっくりだからとか、ソリ込みがきついか、そういう問題ではない。「こうたー」の方が呼びやすい。「にしむら こうた」いい名である。うん、うん。

ところが漢字が決まらない。「幸太」にするものの、じいちゃんが「画数が悪い！ダメだ！」と占い師数名に占ってもらったのである。それから数日、漢字との戦い。結局は「幸」は絶対譲らず、もっけの幸いの「倅」にさんずいの「汰」となったわけである。これも結果的にはいい漢字！最高の人生を送れる画数だとか！（ホントウか？）「西村 倅汰」ピシッと決まっているではないか。

かくして、2児のパパになった私。これは責任重大である。しかしなによりも我が子が増えたことに最高の喜びを感じる。「サァ、祝い酒でもやるか！」と意気込む私。ところが、そうは友希ちゃん、させてくれませんでした。ママがいない一週間。パパと友希との珍生活が始まったのです。 - つづく -

---

## 編集後記

平成11年度が始まりました。「総会明けは盛り上がりません」という伝説を、今回は覆すことができるのでしょうか。とりあえずは会長が総会報告と連載を長文で書いてくれました（実は連載がもうひとつあったのですが、ワープロできず、次回にまわします。）。4月例会に間に合うかどうかの発行ですが、たくさんの人に会えるのを楽しみにしています。

（ワープロ担当 桑原）

---

## 事務局より

旧年度及び平成11年度の年会費を受付けています。事務局宛郵送か、銀行振込でお願い致します。

銀行：北海道銀行 旭ヶ丘支店

口座：普通106 0569312

名義：北海道子供と保父の

会

事務局 001-0020 札幌市北区北20条西3丁目19番地 幌北中央保育園内